

表 シカゴ連銀経済報告(2024年7月17日公表)

項目	動向	関係者報告・背景
雇用と賃金	雇用は控えめに(modestly)増加 賃金は緩やかに(moderately)上昇	ほとんどの回答者は、労働市場は依然として厳しく、特に製造業では高技能職の補充が困難であると回答した。一方、重機械産業での大規模な解雇や、応募者の数と質が上昇したとの報告もあり、労働市場の冷え込みのきざしもみられた。
物価	控えめに(modestly)上昇	生産者物価は緩やかに上昇、非労働投入コストは引き続き上昇した。製造業関係者はエネルギーコストと銅を中心とする原材料コストの上昇を指摘した。にもかかわらず、多くの関係者は全体的なインフレ圧力は収まったと述べた。ある重機メーカーは、高金利が価格を押し下げるとの役立っていると報告した。消費者物価は、全体として再び緩やかに上昇したが、小売業界からは、さまざまな消費カテゴリーで価格が横ばいまたは下落するなど、物価上昇の鈍化が報告された。
個人消費	わずかに(slightly)増加	レジャーと接客業は、全体的に小幅な伸びとなった。レストラン売上は、主に高所得世帯に牽引され、控えめに増加した。乗用車販売台数はわずかに増加した。しかし、自動車販売店向けソフトウェア会社のCDKグローバル社へのサイバー攻撃は、取引完了をより困難なものとし、販売ペースを多少鈍化させた。新車取引価格は下落、インセンティブは上昇、中古車価格は下落傾向となった。
企業支出	わずかに(slightly)増加	トラック輸送需要は低水準で横ばい、運賃も低水準で推移した。自動車ディーラーの在庫は概ね快適な水準にあるが、ある担当者は小型トラック在庫の増加を指摘した。製造業の在庫も全体的に余裕があったが、大型トラックメーカーは在庫が緩やかに増加していると指摘した。サプライチェーンに関する問題が個別に報告され、複数の関係者が、電気の流れを調整するために使用されるスイッチギアの供給不足が電力会社の悩みとなっていると報告した。
建設と不動産	わずかに(slightly)減少	住宅建設は全体的にやや増加したが、高金利のため住宅の改築を延期する住宅所有者が増えているとの指摘があった。非住宅建設活動は、販売価格と同様、横ばいであった。複数の担当者が、業界は高金利に適応したと述べた。新規プロジェクト数は堅調で横ばいであったが、全ての部門において、新築ビルの開発者はプロジェクトの規模や設備を縮小していた。オフィスのテナントは、規模を縮小しつつも賃貸スペースを更新している。ミシガン州南東部では、バッテリー電気自動車の生産台数が予想より少なかったため、工業用敷地に十分な空きがあるとの報告があった。
製造業	わずかに(slightly)減少	機械販売は、建設、農業、航空宇宙産業からの需要鈍化の報告を受け、控えめに減少した。自動車業界関係者は、需要のバランスにほとんど変化はないと見ている。
金融	わずかに(slightly)緩んだ	債券と株式の価値はともに上昇、ボラティリティ(値動きの大きさの度合い)はほとんど変化はなかった。企業向け融資需要は控えめに減少し、商業用不動産融資に対する需要の鈍化が目立った。金利は安定していたが、貸出条件は若干引き締まった。融資の質はほとんど変化しなかった。特に最も信用力の高い借り手への貸出については、貸出業者間の強い競争が続いている。消費者融資の需要はわずかに減少し、金利は横ばいだった。融資の質はわずかに低下し、関係者はクレジットカード、自動車、住宅ローン・ポートフォリオの若干の悪化を指摘した。消費者融資の貸付条件はわずかに引き締まった。
農業	農家所得の見込みは低下	最近の洪水が一部の農地を覆ったものの、トウモロコシと大豆の作付けは、管轄地域の大部分でこれまでの天候に起因する苦境から回復し、全体的な作物の状況は、近年より良いスタートを切った。ある関係者は、小麦の収穫が早ければ、例年より早く二番作の大豆のための畑が空くため、大豆の成熟期間が長くなると指摘した。牛乳と卵の価格は上昇したが、豚の価格は伸び悩んだ。牛の価格は高値で横ばいとなった。
地域社会の状況	経済活動には変化が見られなかった (reported little change)	州政府関係者は、税収の堅調な伸びを報告した。中小企業仲介業者は、ひっ迫した労働市場で従業員の獲得に苦戦する非営利団体を含む中小雇用者の雇用と雇用維持について引き続き報告した。地域開発金融機関(CDFI)は、新たな資金源によって投資の機会が創出される一方で、CDFIの融資管理能力や、借り手が専門家を見つける能力が問われていると報告した。インフレは緩やかになったものの、物価上昇は企業や非営利団体(特に利幅の狭い事業や決まった収入源を持つ事業)、低・中所得者層にとって引き続き課題となっている。

(出所)シカゴ連銀経済報告を基にジェトロ作成